

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: HYPER CELL SKID

COLOR:

WEIGHT BLOCK : NUCLEUS Core

COVER STOCK: 73MH Pearl Reactive

RG : 2.52 ΔRG:0.056 ID:0.018

FACTORY FINISH : 1500-Grit Polished

TRACK FLARE POTENTIAL : 7+

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

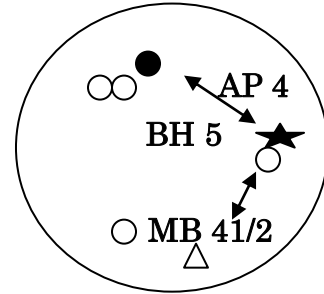
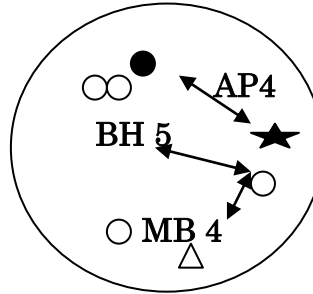


平成 26 年 10 月 23 日

レイアウト例

BIO CELL

HYPER CELL



CA53.2 度

CA53.2 度

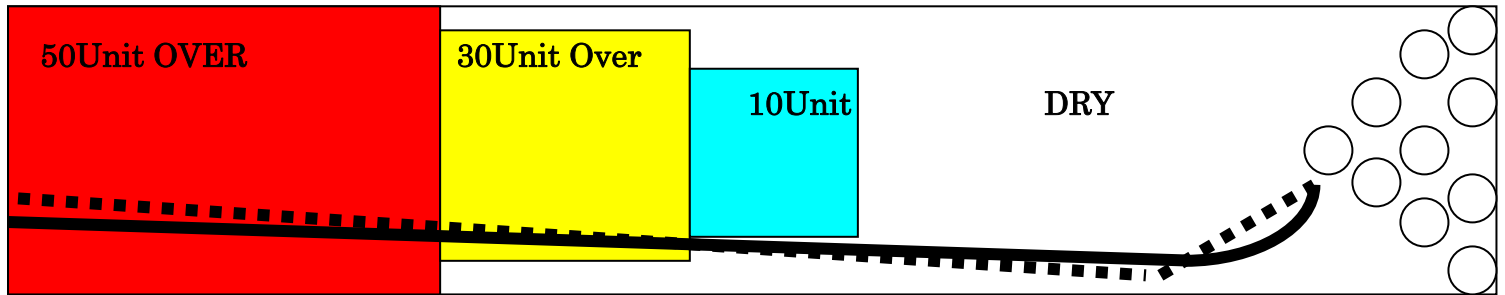
フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【ミディアムレーン 編】



0F

15F

37F

40F

比較品ライン

HYPER CELL

BIO CELL

【レーン状況】 ベースコンディションではミディアムクラスのレーン。ピン側は手拭きでレーンクリーニングしました。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今回の HYPER CELL は “SKID” とはネーミングされていますが投球すると NUCLEUS コアの素晴らしい転がり感にレーン手前から適度な直進性が加えられている感じで行き過ぎるイメージはありませんでした。バックエンドでの予測のし易いブレイクポイントはさすが CELL と言った感じですね。ピンアクションも非常に良く一押しのお勧め製品です。

【ここがポイント】

セルシリーズは“簡単にストライクが出しやすいこと”をコンセプトとして開発されています。搭載されている ニュークリアスコアと表面素材のマッチングは適度なスキッドとレーン中盤からのロールを見せ、ブレイクポイントが一定になるために投球ラインが安定します。今回は SKID とネーミングされていますが走りすぎる印象は無く、随所に良い所を継承しているのでミディアムレーンでは力を発揮すると思います。また ピンアクションにおいては最高峰のアクションでこれは武器ですね。



発売予定日：平成 26 年 12 月中旬以降

テスト協力センター：本八幡ハッパウ

希望小売価格：¥48,000 円 テスター：石原 章夫プロ (HI-SPORTS 専属) ボール担当：松谷 俊二